

# 矢板式・棧橋式・浮棧橋式係船岸

## 詳細点検診断業務積算歩掛

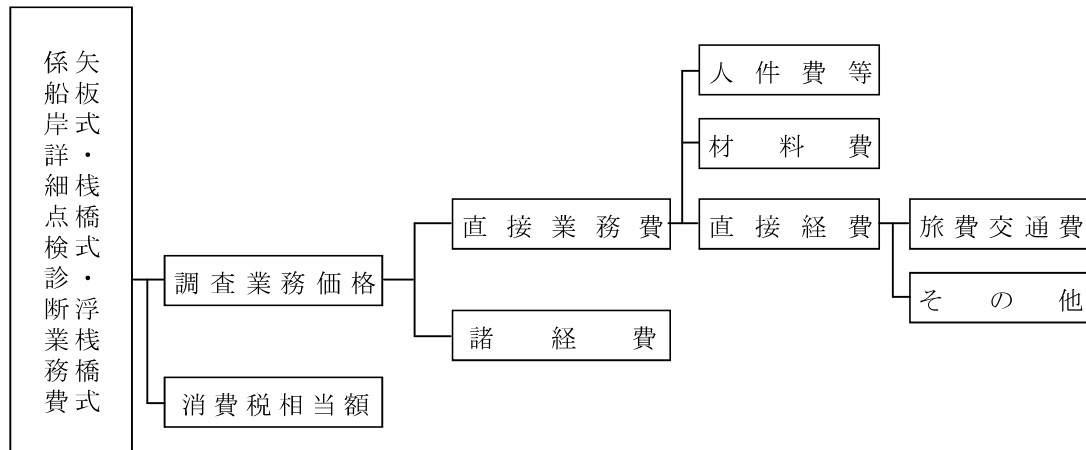
本歩掛は、港湾施設維持管理計画書作成のための初回点検診断等における委託業務歩掛であり、港湾・漁港請負工事積算基準書（赤本）において、新歩掛が掲載されるまでの暫定歩掛とする。なお、適用時期は平成 23 年 4 月 1 日からとする。

また、当該歩掛に定めのないものについては、港湾・漁港請負工事積算基準（長崎県）及び設計業務等標準積算基準書（長崎県）によるものとする。

### 1. 適用の範囲

港湾における矢板式・棧橋式・浮棧橋式係船岸詳細点検診断業務を委託する場合に適用する。

### 2. 積算価格の構成



### 3. 積算方式

矢板式・棧橋式・浮棧橋式係船岸詳細点検診断業務は次式によって積算する。

係船岸詳細点検診断業務 = (直接業務費) + (諸経費) + (消費税相当額)

#### 3-1 諸経費

矢板式・棧橋式・浮棧橋式係船岸詳細点検診断業務にかかる諸経費は、別表第 1 により直接業務費（成果検定費を除く）ごとに求めた率を当該直接業務費（成果品検定費を除く）に乗じて得た額とする。

別表第1

直接測量費	50万円以下	50万円を超え1億円以下		1億円を超えるもの
適用区分等	下記の率とする。	算定式により算出された率とする。ただし、変数値は下記による。		下記の率とする。
		A	b	
率または変数値	87.8%	462.5	-0.1266	44.9%

対象額が50万円を超え1億円以下の場合の算定式

$$Z = A \cdot X^b$$

ただし、  
 Z：諸経费率（単位：%）  
 X：直接測量費（単位：円）  
 A、b：変数値

注）諸経费率（Z）の値は、小数2位を四捨五入して小数1位止めとする。

### 3-2 旅費交通費

旅費交通費の積算は、設計業務等標準積算基準書 長崎県土木部 設計業務等標準積算基準書（参考資料）1-3 旅費交通費の測量業務を準用する。

なお、調査結果とりまとめについては旅費対象外とする。

### 3-3 安全監視船

安全監視船については、実績に応じて変更することを原則とする。

## 4. 矢板式・栈橋式・浮栈橋式係船岸詳細点検診断標準歩掛

### 4-1 計画準備

打合せ報告（業務実施計画書の作成、事前協議（保安部手続き含む）、報告書納品説明など）に要する費用を計上する。

複数施設を同時発注する場合も1式として計上する。

計画準備

1式当たり

名称	規格	単位	数量	摘要
技師（A）		人	0.5	
技師（B）		人	1.0	
技師（C）		人	2.0	
技術員		人	2.0	

### 4-2 打ち合わせ協議

点検診断等について打ち合わせ・報告を行うもので3回分計上する。（事前協議・中間報告・最終報告）

複数施設を同時発注する場合も1式として計上する。

打ち合わせ協議

1式当たり（3回）

名称	規格	単位	数量	摘要
技師（B）		人	1.5	
技術員		人	1.5	

#### 4-3 調査結果とりまとめ

調査結果について、履歴調査票、変状図、チェックシート、写真シート、電位測定・肉厚測定・陽極消耗量等の整理、補修計画案をとりまとめ、報告書を作成する。

##### 4-3-1 浮棧橋式係船岸

複数施設を同時発注する場合は、1施設増につき0.5式を追加計上する。

(例：浮棧橋2施設の場合、 $1+0.5=1.5$ 式)

調査結果とりまとめ

1式当たり

名称	規格	単位	数量	摘要
技師 (B)		人	1.0	
技師 (C)		人	2.0	
技術員		人	3.0	
器材費		日	1.0	5,000 円/日 パソコン等使用料

##### 4-3-2 矢板式・棧橋式係船岸

1施設100mまでを1式とし、延長が100mを超える場合は100m増す毎に0.7式を追加計上する。(例：100mを超え～200m以下の場合、 $1+0.7=1.7$ 式)

なお、複数施設を同時発注する場合は、1施設につき上記を考慮した1式を計上する。

(例：80m係船岸1施設と150m係船岸1施設の場合、 $1+(1+0.7)=2.7$ 式)

調査結果とりまとめ

1式当たり

名称	規格	単位	数量	摘要
技師 (B)		人	3.0	
技師 (C)		人	2.0	
技術員		人	2.0	
器材費		日	1.0	5,000 円/日 パソコン等使用料

#### 4-4 業務成果品

報告書の電子納品および印刷・製本に要する費用は、下記の式により算出する。

業務成果品費 = 直接業務費 (業務成果品費除く) × {2.0% + (印刷製本部数 × 0.6%)}

業務成果品費は、有効数字上位2桁、以下切り捨てとし、最高20万円を限度とする。

業務成果品

1式当たり

名称	規格	単位	数量	摘要
業務成果品費		式	1.0	

#### 4-5 矢板式係船岸

##### 4-5-1 鋼矢板等

##### 4-5-1-1 鋼矢板等の腐食、亀裂、損傷潜水詳細調査

鋼材、被覆防食工、電気防食工の潜水調査及び詳細調査をおこなう。

孔食等の変状がある場合は変状箇所のスケッチ、写真撮影、寸法測定も合わせておこなう。

鋼矢板等の腐食、亀裂、損傷潜水詳細調査 300m当たり(300m/1日当たり)

名称	仕様	単位	数量	摘要
連絡車	ライトバン2L	日	1.0	運 2H/就 8H
クレーン付トラック	4t 積・2t 吊クレーン付	日	1.0	
安全監視船	FRP D 70PS 型	日	1.0	
潜水土		人	2.0	
潜水連絡員		人	1.0	
潜水送気員		人	1.0	
測量技師		人	1.0	
測量助手		人	1.0	
水中電話		台	2.0	944 円/台
水中カメラ		台	1.0	3,120 円/台
コンプレッサー	2 m <sup>3</sup> /mm 潜水用	日	1.0	建設物価 10 月 p733、積算資料 10 月 p731
雑材料		%	1.0	直接人件費の 1%

##### 4-5-1-2 肉厚測定

超音波厚み計により鋼矢板等の肉厚を測定する。

測定箇所は 1 深度につき 2 面測定する。

鋼材の肉厚測定 30面当たり(30面/1日当たり)

名称	仕様	単位	数量	摘要
連絡車	ライトバン2L	日	1.0	運 2H/就 8H
クレーン付トラック	4t 積・2t 吊クレーン付	日	1.0	
安全監視船	FRP D 70PS 型	日	1.0	
潜水土		人	2.0	
潜水連絡員		人	1.0	
潜水送気員		人	1.0	
測量技師		人	1.0	
測量助手		人	1.0	
水中電話		台	2.0	944 円/台
水中カメラ		台	1.0	3,120 円/台
超音波厚み計		日	1.0	2,040 円/日
エア・サンダー		組	1.0	1,000 円/組
スーパーケレン		台	1.0	2,500 円/台
空気圧縮機	陸上 3.7 m <sup>3</sup> /min ケレン用	日	1.0	
コンプレッサー	2 m <sup>3</sup> /min 潜水用	日	1.0	建設物価 10 月 p733、積算資料 10 月 p731
雑材料		%	1.0	直接人件費の 1%

#### 4-5-1-3 電位測定

電気防食工の電位測定をおこなう。

鋼矢板深度方向で1m間隔毎に測定をおこなう。

電位測定 36箇所当たり(36箇所/1日当たり)

名称	仕様	単位	数量	摘要
測量技師		人	1.0	
測量技師補		人	1.0	
測量助手		人	1.0	
連絡車	ライトバン2L	日	1.0	運2H/就8H
電位測定器	損料	日	1.0	500円/日
基準電極	損料	日	1.0	2,000円/日
雑材料		%	1.0	直接人件費の1%

#### 4-5-1-4 電位測定装置取付

電気防食工の電位測定が設置されていない場合において計上する。

設置箇所数は50m毎に1箇所程度とする。

既に電位測定装置が設置されている場合は計上しない。

電位測定 4箇所当たり(4箇所/1日当たり)

名称	仕様	単位	数量	摘要
連絡車	ライトバン2L	日	1.0	運2H/就8H
クレーン付トラック	4t積・2t吊クレーン付	日	1.0	
測量技師		人	1.0	
潜水土		人	2.0	
潜水連絡員		人	1.0	
潜水送気員		人	1.0	
コンプレッサー	2 m <sup>3</sup> /min 潜水用	日	1.0	建設物価10月p733、積算資料10月p731
現場溶接		式	1.0	
ステン丸鋼	SUS304 φ16×4,000mm	本	4.0	4,600円/本
ステン端子	SUS304 φ16×185	本	4.0	3,000円/本
取付金具	SUS304 ステンサトル等	組	12.0	1,000円/組
加工費		基	4.0	5,000円/基
雑材料		%	1.0	直接人件費の1%

現場溶接 1式当たり

名称	仕様	単位	数量	摘要
主燃料	軽油	L	18.0	
電気溶接	手動D300A海上	日	1.0	

#### 4-5-1-5 陽極消耗量測定

陽極の消耗量測定をおこない、測定値の記録及び残寿命の推定をおこなう。

陽極消耗量測定

陽極 6 個当たり (6 個/1 日当たり)

名称	仕様	単位	数量	摘要
連絡車	ライトバン 2L	日	1.0	運 2H/就 8H
クレーン付トラック	4t 積・2t 吊クレーン付	日	1.0	
安全監視船	FRP D 70PS 型	日	1.0	
潜水士		人	2.0	
潜水連絡員		人	1.0	
潜水送気員		人	1.0	
測量技師		人	1.0	
測量助手		人	1.0	
水中電話		台	2.0	
水中カメラ		台	1.0	
コンプレッサー	2 m <sup>3</sup> /mm 潜水用	日	1.0	建設物価 10 月 p733、積算資料 10 月 p731
雑材料		%	1.0	直接人件費の 1%

#### 4-6 棧橋式係船岸

##### 4-6-1 鋼管杭等

##### 4-6-1-1 鋼管杭頭の腐食、亀裂、損傷潜水詳細調査

鋼材、被覆防食工、電気防食工の潜水調査及び詳細調査をおこなう。

孔食等の変状がある場合は変状箇所のスケッチ、写真撮影、寸法測定も合わせておこなう。

鋼管杭等の腐食、亀裂、損傷潜水詳細調査 200m当たり(200m/1日当たり)

名称	仕様	単位	数量	摘要
連絡車	ライトバン2L	日	1.0	運 2H/就 8H
クレーン付トラック	4t積・2t吊クレーン付	日	1.0	
安全監視船	FRP D 70PS 型	日	1.0	
潜水土		人	2.0	
潜水連絡員		人	1.0	
潜水送気員		人	1.0	
測量技師		人	1.0	
測量助手		人	1.0	
水中電話		台	2.0	944 円/台
水中カメラ		台	1.0	3,120 円/台
コンプレッサー	2 m <sup>3</sup> /mm 潜水用	日	1.0	建設物価 10 月 p733、積算資料 10 月 p731
雑材料		%	1.0	直接人件費の 1%

##### 4-6-1-2 肉厚測定

超音波厚み計により鋼管杭等の肉厚を測定する。

測定箇所は 1 深度につき 4 面測定する。

歩掛は「4-5-1-2 鋼材の肉厚測定」を適用する。

##### 4-6-1-3 電位測定

「4-5-1-3 電位測定」を適用する。

#### 4-6-1-4 電位測定装置取付

電気防食工の電位測定が設置されていない場合において計上する。

設置箇所数は50m毎に1箇所程度とする。

既に電位測定装置が設置されている場合は計上しない。

電位測定

4箇所当たり(4箇所/1日当たり)

名称	仕様	単位	数量	摘要
連絡車	ライトバン2L	日	1.0	運 2H/就 8H
クレーン付トラック	4t 積・2t 吊クレーン付	日	1.0	
測量技師		人	1.0	
潜水士		人	2.0	
潜水連絡員		人	1.0	
潜水送気員		人	1.0	
コンプレッサー	2 m <sup>3</sup> /min 潜水用	日	1.0	建設物価 10月 p733、積算資料 10月 p731
現場溶接		式	1.0	
ステンレス丸鋼	SUS304 φ 16×4,000 mm	本	4.0	4,600 円/本
ステンレス端子	SUS304 φ 16×185	本	4.0	3,000 円/本
取付金具	SUS304 ステンレスナット等	組	12.0	1,000 円/組
加工費		基	4.0	5,000 円/基
雑材料		%	1.0	直接人件費の1%

現場溶接

1式当たり

名称	仕様	単位	数量	摘要
主燃料	軽油	L	18.0	
電気溶接	手動 D300A 海上	日	1.0	

#### 4-6-1-5 陽極消耗量測定

「4-5-1-5 陽極消耗量測定」を適用する。



#### 4-7 浮棧橋式係船岸

##### 4-7-1 係留杭（鋼管杭）

##### 4-7-1-1 係留杭の腐食、亀裂、損傷潜水詳細調査

鋼材、被覆防食工、電気防食工の潜水調査及び詳細調査をおこなう。

全て（4本）の杭において、孔食等の変状がある場合は変状箇所のスケッチ、写真撮影、寸法測定も合わせておこなう。

係留杭の腐食、亀裂、損傷潜水詳細調査 12本当たり(12本/1日当たり)

名称	仕様	単位	数量	摘要
連絡車	ライトバン2L	日	1.0	運 2H/就 8H
クレーン付トラック	4t積・2t吊クレーン付	日	1.0	
安全監視船	FRP D 70PS 型	日	1.0	
潜水土		人	2.0	
潜水連絡員		人	1.0	
潜水送気員		人	1.0	
測量技師		人	1.0	
測量助手		人	1.0	
水中電話		台	2.0	944 円/台
水中カメラ		台	1.0	3,120 円/台
コンプレッサー	2 m <sup>3</sup> /mm 潜水用	日	1.0	建設物価 10 月 p733、積算資料 10 月 p731
雑材料		%	1.0	直接人件費の 1%

##### 4-7-1-2 肉厚測定

「4-6-1-2 肉厚測定」を適用する。

##### 4-7-1-3 電位測定

「4-5-1-3 電位測定」を適用する。

##### 4-7-1-4 電位測定装置取付

係留杭における電気防食工の電位測定が設置されていない場合において計上する。

設置箇所数は代表係留杭 1 本とする。

既に電位測定装置が設置されている場合は計上しない。

電位測定装置取付 2箇所当たり(2箇所/1日当たり)

名称	仕様	単位	数量	摘要
連絡車	ライトバン2L	日	2.0	運 2H/就 8H
装置材料費	端子 PL-50×6t	個	2.0	1,000 円/個
現場溶接		式	1.0	
溶接工		人	1.0	
普通作業員		人	1.0	重防食の撤去及び溶接作業補助
防食復旧	硬化エポキシ樹脂	式	1.0	1,000 円/式
雑材料		%	1.0	直接人件費の 1%

現場溶接 1式当たり

名称	仕様	単位	数量	摘要
主燃料	軽油	L	18.0	
電気溶接	手動 D300A 海上	日	1.0	

##### 4-7-1-5 陽極消耗量測定

「4-5-1-5 陽極消耗量測定」を適用する。

#### 4-7-2 係留チェーン

##### 4-7-2-1 係留チェーン詳細調査

係留チェーンの潜水調査をおこなう場合に計上する。

全て(4本)のチェーン径測定及び写真撮影も合わせておこなう。

係留チェーン詳細調査 20本当たり(20本/1日当たり)

名称	仕様	単位	数量	摘要
連絡車	ライトバン2L	日	1.0	運 2H/就 8H
クレーン付トラック	4t積・2t吊クレーン付	日	1.0	
安全監視船	FRP D 70PS 型	日	1.0	
潜水士		人	2.0	
潜水連絡員		人	1.0	
潜水送気員		人	1.0	
測量技師		人	1.0	
測量助手		人	1.0	
水中電話		台	2.0	
水中カメラ		台	1.0	
コンプレッサー	2 m <sup>3</sup> /min 潜水用	日	1.0	建設物価 10月 p733、積算資料 10月 p731
雑材料		%	1.0	直接人件費の1%

#### 4-7-3 ポンツーン内部

##### 4-7-3-1 ポンツーン内部調査

ポンツーン内部の亀裂、損傷の詳細調査をおこなう。

変状がある場合は変状箇所のスケッチ、写真撮影、寸法測定も合わせておこなう。

ポンツーン内部調査 1函当たり(1函/1日当たり)

名称	仕様	単位	数量	摘要
連絡車	ライトバン2L	日	1.0	運 2H/就 8H
測量技師		人	1.0	
測量技師補		人	1.0	
測量助手		人	1.0	
普通作業員		人	2.0	
空気圧縮機	陸上 3.7 m <sup>3</sup> /min	日	1.0	
照明・換気ファン		日	1.0	3,000 円/日
雑材料		%	1.0	直接人件費の1%

#### 4-7-4 鋼製浮棧橋

##### 4-7-4-1 鋼製浮棧橋下面及び側面潜水詳細（腐食、亀裂、損傷）調査

鋼製浮棧橋の下面及び側面の鋼材、被覆防食工、電気防食工の潜水調査及び詳細調査をおこなう。

孔食等の変状がある場合は変状箇所のスケッチ、写真撮影、寸法測定も合わせておこなう。

鋼製浮棧橋下面及び側面詳細調査 2 函当たり(2 函/1 日当たり)

名称	仕様	単位	数量	摘要
連絡車	ライトバン 2L	日	1.0	運 2H/就 8H
クレーン付トラック	4t 積・2t 吊クレーン付	日	1.0	
安全監視船	FRP D 70PS 型	日	1.0	
潜水土		人	2.0	
潜水連絡員		人	1.0	
潜水送気員		人	1.0	
測量技師		人	1.0	
測量助手		人	1.0	
水中電話		台	2.0	944 円/台
水中カメラ		台	1.0	3,120 円/台
コンプレッサー	2 m <sup>3</sup> /mm 潜水用	日	1.0	建設物価 10 月 p733、積算資料 10 月 p731
雑材料		%	1.0	直接人件費の 1%

##### 4-7-4-2 肉厚測定

超音波厚み計により鋼材の肉厚を測定する。

測定箇所は下面 1 面、側面 4 面の計 5 面を測定するものとし上面又は内部から測定する。

写真撮影含む。

鋼製浮棧橋の肉厚測定 30 面当たり(30 面/1 日当たり)

名称	仕様	単位	数量	摘要
連絡車	ライトバン 2L	日	1.0	運 2H/就 8H
測量技師		人	1.0	
測量助手		人	1.0	
特殊作業員		人	1.0	
普通作業員		人	1.0	
電気ワグナー		組	1.0	1,000 円/組
発動発電機	2KVA	日	1.0	
超音波厚み計		日	1.0	2,040 円/日
照明・換気ファン		日	1.0	3,000 円/日
雑材料		%	1.0	直接人件費の 1%

##### 4-7-4-3 電位測定

電気防食工の電位測定をおこなう。

測定箇所は下面 5 箇所（4 隅＋中央 1 箇所）を測定する。

歩掛は「4-5-1-3 電位測定」を適用する。

##### 4-7-4-4 陽極消耗量測定

「4-5-1-5 陽極消耗量測定」を適用する。

#### 4-7-5 ハイブリッド浮棧橋

##### 4-7-5-1 ハイブリッド浮棧橋下面潜水詳細（腐食、亀裂、損傷）調査

ハイブリッド浮棧橋の下面の鋼材、被覆防食工、電気防食工の潜水調査及び詳細調査をおこなう。

孔食等の変状がある場合は変状箇所のスケッチ、写真撮影、寸法測定も合わせておこなう。

ハイブリッド浮棧橋下面詳細調査 2 函当たり (2 函/1 日当たり)

名称	仕様	単位	数量	摘要
連絡車	ライトバン 2L	日	1.0	運 2H/就 8H
クレーン付トラック	4t 積・2t 吊クレーン付	日	1.0	
安全監視船	FRP D 70PS 型	日	1.0	
潜水土		人	2.0	
潜水連絡員		人	1.0	
潜水送気員		人	1.0	
測量技師		人	1.0	
測量助手		人	1.0	
水中電話		台	2.0	944 円/台
水中カメラ		台	1.0	3,120 円/台
コンプレッサー	2 m <sup>3</sup> /mm 潜水用	日	1.0	建設物価 10 月 p733、積算資料 10 月 p731
雑材料		%	1.0	直接人件費の 1%

##### 4-7-5-2 ハイブリッド浮棧橋肉厚測定

超音波厚み計により鋼材の肉厚を測定する。

測定箇所は下面 1 面を測定するものとし、上面又は内部から測定する。

写真撮影含む。

歩掛は「4-7-4-2 肉厚測定」を適用する。

##### 4-7-5-3 電位測定

電気防食工の電位測定をおこなう。

測定箇所は下面 5 箇所（4 隅＋中央 1 箇所）を測定する。

歩掛は「4-5-1-3 電位測定」を適用する。

##### 4-7-5-4 陽極消耗量測定

「4-5-1-5 陽極消耗量測定」を適用する。

##### 4-7-5-5 かぶり厚さ調査

ハイブリッド浮棧橋のかぶり厚さを電磁波レーダー試験により調査をおこなう。

かぶり厚さ詳細調査 2 4 箇所当たり (24 箇所/1 日当たり)

名称	仕様	単位	数量	摘要
連絡車	ライトバン 2L	日	1.0	運 2H/就 8H
測量技師		人	1.0	
測量技師補		人	1.0	
測量助手		人	1.0	
電磁波レーダー		日	1.0	2,009 円/日
雑材料		%	1.0	直接人件費の 1%

#### 4-7-5-6 鉄筋の腐食状況調査

ハイブリッド浮床橋の劣化、損傷調査において劣化が著しいと判断された箇所、劣化原因の推定等をおこなう場合に鉄筋の腐食状況調査として自然電位測定を計上する。

##### 鉄筋腐食状況調査

1日当たり（1日/腐食全箇所当たり）

名称	仕様	単位	数量	摘要
連絡車	ライトバン 2L	日	1.0	運 2H/就 8H
測量技師		人	1.0	
測量技師補		人	1.0	
測量助手		人	1.0	
自然電位測定機		日	1.0	1,040 円/日
雑材料		%	1.0	直接人件費の 1%

#### 4-7-5-7 鉄筋の腐食速度調査

鉄筋の腐食状況調査と合わせて鉄筋腐食速度調査として分極抵抗測定をおこなう場合に計上する。

##### 鉄筋腐食速度調査

1日当たり（1日/腐食全箇所当たり）

名称	仕様	単位	数量	摘要
連絡車	ライトバン 2L	日	1.0	運 2H/就 8H
測量技師		人	1.0	
測量技師補		人	1.0	
測量助手		人	1.0	
分極抵抗測定機		日	1.0	4,962 円/日
雑材料		%	1.0	直接人件費の 1%

#### 4-7-6 RC・PC 浮棧橋

##### 4-7-6-1 コンクリートの劣化、損傷調査（ひび割れ、剥落、鉄筋腐食）調査

RC・PC 浮棧橋の劣化、損傷の潜水調査及び詳細調査をおこなう。

ひび割れ等の変状がある場合は変状箇所のスケッチ、写真撮影、寸法測定も合わせておこなう。

調査はポンツーン内部調査で最も劣化している箇所を中心に 75 m<sup>2</sup>を調査する。

75 m<sup>2</sup>分のカキ殻の除去を含む。

RC・PC 浮棧橋コンクリート劣化詳細調査

1 函当たり(1 函/1 日当たり)

名称	仕様	単位	数量	摘要
連絡車	ライトバン 2L	日	1.0	運 2H/就 8H
クレーン付トラック	4t 積・2t 吊クレーン付	日	1.0	
安全監視船	FRP D 70PS 型	日	1.0	
潜水士		人	3.0	
潜水連絡員		人	1.5	
潜水送気員		人	1.5	
測量技師		人	1.5	
測量助手		人	1.5	
水中電話		台	3.0	
水中カメラ		台	1.0	
コンプレッサー	2 m <sup>3</sup> /mm 潜水用	日	1.0	建設物価 10 月 p733、積算資料 10 月 p731
雑材料		%	1.0	直接人件費の 1%

##### 4-7-6-2 かぶり厚さ調査

RC・PC 浮棧橋のかぶり厚さを電磁波レーダ試験により調査をおこなう。

かぶり厚さ詳細調査

1 2 箇所当たり(12 箇所/1 日当たり)

名称	仕様	単位	数量	摘要
連絡車	ライトバン 2L	日	1.0	運 2H/就 8H
測量技師		人	1.0	
測量技師補		人	1.0	
測量助手		人	1.0	
潜水士		人	1.0	
フロート台船		日	1.0	5,000 円/日
電磁波レーダー		日	1.0	2,009 円/日
雑材料		%	1.0	直接人件費の 1%

#### 4-7-6-3 鉄筋の腐食状況調査

RC・PC 浮棧橋の劣化、損傷調査において劣化が著しいと判断された箇所、劣化原因の推定等をおこなう場合に鉄筋の腐食状況調査として自然電位測定を計上する。

##### 鉄筋腐食状況調査

1日当たり（1日/腐食全箇所当たり）

名称	仕様	単位	数量	摘要
連絡車	ライトバン 2L	日	1.0	運 2H/就 8H
測量技師		人	1.0	
測量技師補		人	1.0	
測量助手		人	1.0	
潜水士		人	1.0	
フオート台船		日	1.0	5,000 円/日
自然電位測定機		日	1.0	1,040 円/日
雑材料		%	1.0	直接人件費の 1%

#### 4-7-6-4 鉄筋の腐食速度調査

鉄筋の腐食状況調査と合わせて鉄筋腐食速度調査として分極抵抗測定をおこなう場合に計上する。

##### 鉄筋腐食速度調査

1日当たり（1日/腐食全箇所当たり）

名称	仕様	単位	数量	摘要
連絡車	ライトバン 2L	日	1.0	運 2H/就 8H
測量技師		人	1.0	
測量技師補		人	1.0	
測量助手		人	1.0	
潜水士		人	1.0	
フオート台船		日	1.0	5,000 円/日
分極抵抗測定機		日	1.0	4,962 円/日
雑材料		%	1.0	直接人件費の 1%

#### 4-7-7 浮棧橋上面・連絡橋詳細点検診断

##### 4-7-7-1 鋼製・ハイブリッド・RC・PC 浮棧橋、上面及び連絡橋の劣化、損傷調査 (ひび割れ、剥落、鉄筋腐食) 調査

浮棧橋上面及び連絡橋の劣化、損傷の詳細調査をおこなう。

ひび割れ等の変状がある場合は変状箇所のスケッチ、写真撮影、寸法測定も合わせておこなう。

浮棧橋上面及び連絡橋劣化詳細調査

1 函当たり(1 函/1 日当たり)

名称	仕様	単位	数量	摘要
連絡車	ライトバン 2L	日	1.0	運 2H/就 8H
測量技師		人	1.0	
測量助手		人	1.0	
潜水士		人	0.1	
フロート台船		日	0.1	5,000 円/日
雑材料		%	1.0	直接人件費の 1%